

イベント参加学生の感想

栄養クリニック開設の目的のひとつである、「実践力のある管理栄養士養成のために、在学生在が様々なイベントに参加して、管理栄養士としての資質の向上を図る」という点から、栄養クリニックのイベントに本学食物栄養学科の学生の参加を積極的に受け入れている。大学では社会のニーズに応じた実践力を備えるために、一般の方が健康や栄養に対してどのような考えを持っているか、経済性や個人の嗜好性、人生観などをよく理解し、専門的な用語を使わずに相手に分かりやすく説明する力など、身に付けなければならないことはたくさんある。

栄養クリニックで開催される様々なイベントでは、実際に管理栄養士が一般の方へ情報発信する姿を見ることができ、学生がスタッフと一緒に参加することで、どのような伝え方をすれば伝わりやすいのか、どのような情報に一般の方は興味を示すのかなど自身で課題を見つけ、対象者側に立った目線での食事指導や栄養指導ができるスキルを身に付けて欲しい。

大学祭での栄養アセスメント体験・栄養相談、中信ビジネスフェアでの栄養アセスメントに参加したアルバイトに加え、今年度再開した市民を対象とする健康料理教室に参加したボランティアの感想を紹介する。

<大学祭における栄養アセスメント体験・栄養相談>

- ・一般の方への説明は大変貴重な経験になりました。どうやったら分かりやすく手短かに伝えられるかをとても考えさせられました。健康や栄養についてだけでなく、人としての接遇マナーも身に付けられて良かったです。
- ・知識が少ない人を相手にどう噛み砕いて説明すれば良いのか考えさせられました。栄養相談も見ていると先生方はいろいろと相手に聞いて情報やその人の状況を聞いたうえで、その人に合いそうな運動方法や食事方法を提案されていたので、私ももっと頭を柔らかくしていろいろな方向から提案したいと思いました。
- ・骨密度の結果説明では栄養クリニックの先生方にご指導いただきながら実践できたり、普段の授業では見れない先生方の栄養相談を見学できたり、より実践的な栄養指導を学ぶことができました。

<中信ビジネスフェア>

- ・初めて学外で実際の栄養アセスメントを経験することができ、管理栄養士のやりがいや、人と関わる難しさなどを少し実感することができました。またこのような機会があれば是非参加したいと思いました。
- ・いろいろな考えを持つ人と接することができて、楽しかったです。いろいろな方がいる分、考え方もいろいろあり、栄養指導の大変さが分かりました。誰もがすんなり受け入れてくれるわけではなく、言い回しや話の切り取り方に工夫が必要なのだと感じました。まだまだ、アドリブには弱いし、知識も経験も不足していると痛感したので、これからもっと学んでいきたいと思いました。参加できて本当に良かったです。また機会があれば、参加させていただきたいと思います。

<健康料理教室>

- ・料理スキルはもちろんコミュニケーション力も身に付けることができました。班の方と協力して楽しく作業でき、人との交流の楽しさや大切さを改めて感じました。
- ・初めて料理教室というものに参加しましたが、予想以上に多く質問してくださり私自身も勉強になることが多かったです。レシピも簡単で楽しく美味しくまた家でもやってみたいです。
- ・至らない点もあったと思いますが、段取りがスムーズに進むよう先を考えながら動いて、今回来てくださった方々と楽しくお話ししながら料理できるとても貴重な機会をいただけて感謝しています。

学生の参加状況

大学祭における栄養アセスメント体験（20名）、中信ビジネスフェア（4名）、健康料理教室（28名）

合計52名（のべ人数）

（大学祭における栄養アセスメント体験の詳細はp.23参照、
中信ビジネスフェアの詳細はp.25参照）

（松並 晃子）

